

9条のことあまり考えたことなかったけれども・・・

大塚 君島小夜子

母は、戦争中、川崎の軍需工場で空襲に遭い火の海の中逃げ回ったことがあります。今、思い出しても助かったのが不思議なくらいの恐怖の体験です。もし母の命がその時消えていたならもちろん私も私の2人の息子もいない訳です。私は当たり前のように、平和な日本で自分の時間を生きて来ました。そして子ども達にもこの平和を確実に手渡せると信じていました。

でも!!9条がなくなったら・・・!!

私は9条のこともっと真剣に知るために、考えるためにこの会に入りました。子どもたちの未来の平和と幸せのために9条のこと私と一緒に考えてください。

平和憲法を守りましょう

増尾 黒沢幸江

春になると桜の花が咲き、お花見の人で賑わう大塚の英霊塔。その石碑に伯父、「福太郎」の名前があります。

当時、家業は板金屋で、伯父は長兄でしたが、赤紙1枚により陸軍に召集されました。戦地から届いた手紙は伸びやかな文字で、両親や妹、弟たちを案ずる文面が綴られています。同封の国債はB6サイズほどで零戦の印刷がまさに戦意をあおるようです。

1945年、激戦の地沖縄で25歳の命を散らしました。

私の息子も今年25歳。再び「戦争をする国」になり同じ過ちをくり返したくありません。

すべての人に呼びかけます。「平和憲法を守りましょう。」



きりとり

アンケート(あて先は西田一雄までお願いします)

- 1 「会」をつくる事に賛同できるようでしたら、「賛同署名」をお願いします。
- 2 「会」の活動を支えるためのカンパにもご協力ください。
「会」結成後は郵便局振込用紙を用意したいと思っています。
- 3 小川町に「九条の会」をつくる事について、ご意見をお聞かせください。
- 4 お知り合いの方をご紹介いただければ有り難いと思います。

小川町九条の会の結成に賛同します。

住所

氏名

電話・FAX

カンパ

円

通信欄

九条を護りましょう

増尾 東海林阿佐子

私は60年前、あの空襲の恐ろしさを実際に体験しました。3月10日の「東京大空襲」です。激しいB29の空爆の中を、目白から高田南町あたりまで、主人と逃げました。今でもあの時の恐ろしさに目を覚まされるときがあります。その後疎開先の前橋でもまた空襲を受け、とうとう焼け出されてしまいました。そんな経験から、絶対に戦争をしてはならないと肝に銘じています。声を大にして「九条を護りましょう」と叫びたいです。かけがえのない地球を護りたいです。世界中の幼い子供たちを護るためにも・・・

主権者として

大塚 豊嶋久子

今年、私は70歳になりました。

私の母や姉が亡くなった年齢に近づき、残りの人生を主権者として「憲法第9条」を守るために、あらゆる努力をして行こうと強く決意しております。

2004年6月、井上ひさし氏らが出した「九条の会」アピールに賛同し、改憲のくわだてを阻むため、多くの人々に呼びかけ、平和憲法をもつに至った私たちの歴史認識を深めなければと思いました。国の未来を決める私たち主権者の責任として、戦中戦後の人々の苦しい辛い体験を、子や孫の世代が繰り返さないために、日々の出来事を注意して見つめようと努めていきたいと思ひます。

「九条の会」ニュース35号

(<http://www.9-jo.jp/index.html>) から

昨年6月10日に発足した「九条の会」は4月22日、発足1周年を前に、記者会見をおこないました。会見には7人が参加し、今後の活動についての抱負を語りました。(詳しくは上記URL) これによると今年の7月30日に東京・有明コロシアムで1万人規模の講演会を開くこととし、この集会の持ち方については、各界で活躍する人びとの新たな協力もよびかけることとしました。



「九条の会」結成準備委員会 報告

小川町にも「九条の会」を結成しよう、を合言葉に、「小川町九条の会結成準備会」が活動を始めました。4月23日みどりが丘自治会館の第一回の会議では、今後の活動予定や結成総会に向けてのアピール(案)や、会の約束事(会則)(案)などの決め方など、皆さんで相談しました。

出席 委員18人中15人 会員2名 計17名出席

1 準備委員の補充について 提案どおり補充承認

2 結成総会の日時について 8月20・21, 27・28 のいずれか

内容は: 広く町民に訴える場として、憲法をめぐる動きをしっかりとしたものとし 広く訴える場とする。

講師として会議で出された人

講師を招いた講演、または映画を上演する

3 アピールと会則等の素案作成の段取りと担当について

素案作成委員の選出

アピール担当 増田幸次 会則担当 西田一雄

九条の会

2 2005.5.10
だより

「九条の会」結成準備会
〒355-0315 小川町みどりが丘5-13-3(西田一雄気付け)
T/F 72 - 4445 Eメール nishidak@f8.dion.ne.jp

わたしにとっての憲法



小川町にも「九条の会」を結成しよう、を合言葉に、「小川町九条の会結成準備会」が活動を始めました。会員の皆様に「わたしにとっての憲法九条」を寄せていただこうと思っています。順次掲載してゆく予定です。第一回(今回)は6名の女性の皆様の「わたしにとっての憲法九条」を掲載(50音順)いたします。(会員の皆様もどしどし「わたしにとっての憲法九条」をお寄せください。)

戦争のない社会・世界を

腰越 新井喜代美

戦後60年、私達は新憲法のもとで学校生活をおくり、結婚し、子育てをし、子供たちを社会へ送り出してきました。この60年、世界はいろいろな国、地域でほとんど絶えず戦争や紛争があり、人々が殺され傷つけられてきました。私達の親の世代の大きな犠牲のもとで手に入れたこの憲法「九条」のもとで私達の「平和」は保たれてきたのです。その九条が今、世界でも認められてきている時、この九条を壊そうとする動きが一段と強められていることに黙ってみていることはできません。この九条を守り、将来にわたって戦争のない社会・世界を次の世代へ残していくのが私達の子供への責任だと思っています。

「人間社会のぬくもり」を

東小川 遠藤真知子

今「世の中に本当に必要な物は何か」と問いかけられた時、やはり「人間社会のぬくもり」ではないかと思う。この殺伐とした世の中で、人間として互いに喜びをわかちあいたいと思うのは血の通った人間であるが故であろう。

今、日本が行おうとしている改憲を考えると少しでも人間のふれあいを考えているだろうか疑問視してしまう。世の中は血の通った人間が中心であり、この人間が望んでいるぬくもりは、決して武力を行使して得られるものとは思えないと考える。

お礼と更なる賛同署名と基金カンパのお願い

賛同署名へのご協力、ありがとうございました。また、こころよくカンパをいただいた皆さま、御礼申し上げます。

未回答の皆さまや、この「たより」を手にとられた皆様に重ねて呼びかけます。小川町に「九条の会」を結成する事にご賛同いただけるならば、裏面または別紙の「アンケート」用紙をつかって、賛同の意思表示と基金を作るためのカンパにご協力ください。<新聞折込広告を考えたいのですが1回50,000円かかります。>

また、カンパは出来ないが「会」をつくる事には賛同するという方もこの用紙を使ってFAXやEメール、又は郵送でご意見・メッセージをお送りください。

- 4 準備委員会代表について 東海林阿佐子・長尾邦弘(小川教会牧師)
西田一雄(税理士)・増田幸次(前小川町長)
松本栄二(上智大学名誉教授)(50音順)
- 5 講師団の委嘱について(講師団を編成し、学習会講師を委嘱する)
講師団 渡辺礼一氏(「自由の森学園」講師)
渡辺勝夫氏(雑誌「群像」元編集長)
その他各分野の話は、役員又は適する人と呼んで勉強する。
(小川にはすぐれた人が多数いるので願います。)
ア 憲法を全文読みとおす学習 渡辺礼一 担当
イ その他に憲法についての講演会等単発行事を「会」として行う。
ウ 関連する講演等を行っていく 宗教家によるシンポ
(例として) 戦争体験者によるシンポ
農業・商業・その他小川町の人を招いての講演

- 6 当面の活動について
ともかく賛同者を増やす事が大切で一致
- ア 各界への働きかけについて
寺院・教会の住職・牧師へ手紙を出しました。
引き続き各界に働きかける。
- イ 憲法学習会 定期的に実施
- ウ 賛同者を募ることについて
九条の会を作ることについての賛同署名と一口200円(以上)を集める形で意思表示をしてもらう。
知り合いを訪ねて「九条の会」アピール、「九条の会だより」1、2賛同署名簿を持って実施したい。
- エ 広くアピールする事について
駅頭ビラまき 賛同署名も集めることを考える



みなさん お誘い合わせておいでください

小川町「九条の会」準備会議

日時 05年5月22日 14時から17時
場所 みどりが丘自治会館(「ヤオコーみどりが丘店」裏)

第一部 「私の体験」

1 「3月10日を含めた私の戦争体験」

夫と共に逃げ惑った大空襲の恐怖の体験など
東海林 阿佐子 氏

2 「戦争下の子供時代」

小学校入学が開戦の年、熊谷大空襲も身近にあった子供時代のこと
富田 和朗 氏

第二部 第2回準備委員会会議(会議は15時頃から予定しています。)

この会議はどなたでも参加できます。お時間がありましたらおいでください。特に今回東海林さんと富田さんにご自身の戦争体験をお話いただきます。ぜひとも多数の方のご参加をお待ちしています。